

# 第10回新潟カップソフトバレーボール大会開催要項

- 1 主催 新潟県バレーボール協会 新潟県ソフトバレーボール連盟
- 2 主管 新潟県ソフトバレーボール連盟 長岡市ソフトバレーボール連盟
- 3 協賛 ㈱ミカサ ㈱モルテン
- 4 開催期日 **令和 7年 9月 21日 (日)**
- 5 日程 開館 8:10 代表者会議 8:40  
開会式 9:00 試合開始 9:20(予定)
- 6 会場 長岡市みしま育館  
〒940-2312長岡市三島中条1434 TEL 0258-41-2133
- 7 競技種目 (1) フリーの部  
(2) トータル160の部(T-160)  
(3) トータル200の部(T-200)  
(4) トータル240の部(T-240)  
(5) キッズの部  
(6) ファミリーの部
- 8 参加資格 ○ 競技規則を遵守し審判員の確保ができるチーム
- 9 チーム構成 (1) チームの構成は、監督1名、選手は8名以内で選手は次のとおりとする。  
① フリーの部 年齢を問わずコート内男女2名ずつ  
② T-160の部 コート内男女2名ずつで合計年齢が160歳以上とする  
③ T-200の部 コート内男女2名ずつで合計年齢が200歳以上とする  
④ T-240の部 コート内男女2名ずつで合計年齢が240歳以上とする  
⑤ キッズの部 コート内男女問わず4年生以下4名とする  
⑥ ファミリーの部 コート内30歳以上男女1名ずつと小学生(男女を問わない)2名で4名とする  
(2) 選手の年齢は、令和8年4月1日現在を基準とする。
- 10 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2025年度版ソフトバレーボール競技規則」第5章『プレー上の動作と反則』のみを準用し、その他は本大会の「開催要項」を適用する。  
(2) コート内では、本要項9のチーム構成における年齢基準を満たすプレーヤーで参加しなければならない。  
(3) 選手は、審判が確認できる場所に1～99の番号を付けたユニフォームもしくはゲームベストを各チームで準備して着用すること。(色、デザイン等は同一でなくても良しとするが、審判が確認できる場所に確認できる大きさで番号が表示されているもの)  
(4) 新潟カッブルールとして、タイムアウトの要求は各セット1回までとし、審判への要求はどのチーム構成メンバーでも可能とする。  
(5) 上記以外で特別規則を設ける場合は事前に参加チームへ周知する。  
(6) ファミリーの部では、ラリー中の自チームでのボールヒット3回のうち1回以上は小学生が触れなければならない。(反則)  
(7) ファミリーの部では、大人のサービスはアンダーハンドサーブ(ボールヒットの位置が脇より下部であること)とする。(違反の1回目は注意、2回目から反則)  
(8) キッズの部では、ネットの高さは180cmとする。  
(9) キッズの部では、ショートサービスラインからサービスをすることができるが、その場合はアンダーハンドサーブ(ボールの位置が脇より下部であること)とする。(違反の1回目は注意、2回目からは反則)
- 11 参加チーム数 原則としてチーム数の上限は設けない。  
但し、申込状況に応じて競技方法を変更して行う場合がある。
- 12 競技方法 (1) 競技はすべて2セットマッチで行う。  
(2) 各カテゴリー総当たり戦を基本とするが、参加チーム数により決定する。  
なお、競技方法に変更が生じた場合は代表者会議で説明する。  
(3) 試合の順位の決定方法は次のとおりとする。  
**勝ち点制とし、2:0勝ち点は4点、1:1合計点勝ち点は3点、1:1合計点同点は2点、1:1合計点負けは1点、0:2負けは0点とする。**  
勝ち点と同じ時は、セット率、ポイント率、直接対決勝者の順に判断する。  
(4) 試合の運営は、主審・副審・線審2名・点示員の計5名であたり、疑義が生じた時は対戦相手双方との話し合いにより迅速に解決する。  
①プロトコールは適用しない。前の試合が終了後、次試合チーム及び審判担当チームは直ちにコートに入り、1分程度の合同練習(乱打)の後に試合開始する。  
②試合終了後はコートに準備してある試合結果表に記入し、本部へ提出する。  
③審判を担当する場合は、新型コロナウイルス感染防止対策として、各チームで

用意した吹笛を使用すること。(偶数コート長笛、奇数コート短笛)

- (5) 試合の進行は追い込み方式とする。
- (6) 組合せの抽選は、主催者の責任抽選として大会当日に発表する。
- (7) エントリーの変更は、変更の有無に関わらず全てのチームが所定の構成メンバー表を受付時に提出すること。

なお、「構成メンバー表」用紙はメールにて事前送付する。

- 13 使用球 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボールとし、種目別に次のボールを使用する。 いずれもゴム製とする。
    - (1) フリー・T-160の部 ミカサ製：重さ200 g～220 g、円周77cm～79cm
    - (2) キッズの部 ミカサ製：重さ145 g～155 g、円周63cm～65cm
    - (3) ファミリー・T-200・T-240の部 モルテン製：重さ200 g～220 g、円周77cm～79cm
  - 14 参加料 (1) 1チーム 3,000円とする。(申込み後の棄権については返金しない)  
(2) 大会参加料は、締切日までに次の指定口座へ振り込むこと。  
ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。  
**【振込先】 ※必ずチーム名を記載すること**  
※ゆうちょ銀行払込取扱票で振込む場合  
記号番号 00550-4-87481  
加入者名 新潟県ソフトバレーボール連盟  
※他銀行から振込みの場合  
ゆうちょ銀行 059店 当座 0087481  
口座名 新潟県ソフトバレーボール連盟
  - 15 申込方法 (1) 参加申込書に必要事項を記入の上、締切日までに下記へメールで申し込むこと。  
新潟県ソフトバレーボール連盟 理事長 横山 秀之  
E-mail nsvf\_yokoyama-entry@yahoo.co.jp
  - 16 申込締切日 令和7年8月30日(土)
  - 17 表彰 各カテゴリー 1位～3位まで表彰状を授与する。
  - 18 その他  
連絡事項 (1)参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。  
(2)大会中の選手の負傷について応急処置の外は一切責任を負わない  
(3)大会事務局において傷害保険に加入する。(死亡時200万円、負傷時の通院1日2,000円、入院1日3,000円)  
(4)貴重品の管理は、各チームで責任を持って行うこと。  
(5)大会当日のゴミの処理は、各チーム及び各自で必ず持ち帰ること。  
(6)喫煙は、敷地内全面禁煙となります。
- ① 試合前後のあいさつは、試合前はネット対面による握手(キャプテンは主審・副審にも)、試合後は、主審・副審を含めた全員に対してクロスして握手を行うものとする。
  - ② チェンジコートは通常通り行うものとする。
  - ③ 審判団は、主審・副審は各自で用意した吹笛を使用する。  
(偶数コートは長笛、奇数コートは短笛)